

要件事項	<p><パッケージソフト> 「バンニング情報登録（コンテナ単位）(VAN)」業務及び「バンニング情報登録（輸出管理番号単位）(VAE)」業務におけるコンテナ番号誤入力防止のためのチェックデジットを、パッケージソフトでチェックしてほしい。</p>
機能概要	<変更前仕様> —
	<変更後仕様> 「バンニング情報登録（コンテナ単位）(VAN)」業務及び「バンニング情報登録（輸出管理番号単位）(VAE)」業務におけるコンテナ番号誤入力防止のためのチェックデジットを、パッケージソフトでチェックする。

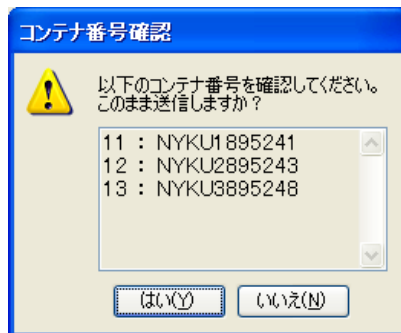
1. 変更内容

「バンニング情報登録（コンテナ単位）(VAN)」業務画面及び「バンニング情報登録（輸出管理番号単位）(VAE)」業務画面に対して、以下①～③のアクションが実行された時、かつ、コンテナ番号がチェックデジットエラーとなった場合にのみ利用者にコンテナ番号の入力値の確認を促す「コンテナ番号確認」ダイアログを表示する。

- ① 送信
- ② 登録、更新（登録・更新の後の一括送信時にはダイアログは表示しない）
- ③ 外部ファイル連続送信

「コンテナ番号確認」ダイアログで「はい」ボタンが押された場合は、上記①～③のアクション（処理）が行われる。「いいえ」ボタンが押された場合には、上記①～③のアクション（処理）は行われない。

(a) 「コンテナ番号確認」ダイアログのイメージ



コンテナ番号の入力欄が繰り返し部にあり、チェックデジットエラーとなったコンテナ番号が複数ある場合には、欄番号と一緒にエラーのコンテナ番号全てをリストで表示する。

(b) コンテナ番号のチェックデジット

『コンテナ番号(11桁)＝英字(4桁)＋数値(6桁)＋チェックデジット(1桁)』(*1)を対象に、以下①～④の手順でチェックデジット(*2)を算出し、コンテナ番号のチェックを行う。

(*1) ISO コンテナ番号（先頭4桁が英字）が対象となり、コンテナ番号の先頭4桁が英字である場合のみ、コンテナ番号のチェックを行う。

(*2) ISO6346 に規定されたチェックデジット

例として、コンテナ番号“NYKU1895241”のチェックデジットでのチェックの手順で説明する。

①□英字(1～4桁目)を「表 1 英字→数字変換表」に従って英字を数字に変換する。

例)

N→25

Y→37

K→21

U→32

②□英字(1~4桁目)を数字に変換した値、及び数値(5~10桁目)を「表 2 桁位置と乗数対応表」に従って乗算する。

例)

- 1 桁目→ $25 \times 1 = 25$
- 2 桁目→ $37 \times 2 = 74$
- 3 桁目→ $21 \times 4 = 84$
- 4 桁目→ $32 \times 8 = 256$
- 5 桁目→ $1 \times 16 = 16$
- 6 桁目→ $8 \times 32 = 256$
- 7 桁目→ $9 \times 64 = 576$
- 8 桁目→ $5 \times 128 = 640$
- 9 桁目→ $2 \times 256 = 512$
- 10 桁目→ $4 \times 512 = 2048$

③□②で算出した各桁位置の値を加算した値を 11 で除算した余り(10 は 0 とみなす)をチェックデジットとする。

例)

$$25+74+84+256+576+640+512+2048 = 4487$$
$$4487 \div 11 = 407 \text{ 余り } 10$$

④□コンテナ番号のチェックデジット(11桁目)と算出したチェックデジットを比較して、等しければチェック OK とし、等しくなければチェック NG(チェックデジットエラー)とする。

例)

コンテナ番号(11桁目)の”1”と算出したチェックデジット”0”を比較して、等しくないのでチェックデジットエラーとなる。

表 1 英字→数字変換表

A→10	H→18	O→26	U→32
B→12	I→19	P→27	V→34
C→13	J→20	Q→28	W→35
D→14	K→21	R→29	X→36
E→15	L→23	S→30	Y→37
F→16	M→24	T→31	Z→38
G→17	N→25		

表 2 桁位置と乗数対応表

1 桁目→1 (2 の 0 乗)	6 桁目→32 (2 の 5 乗)
2 桁目→2 (2 の 1 乗)	7 桁目→64 (2 の 6 乗)
3 桁目→4 (2 の 2 乗)	8 桁目→128 (2 の 7 乗)
4 桁目→8 (2 の 3 乗)	9 桁目→256 (2 の 8 乗)
5 桁目→16 (2 の 4 乗)	10 桁目→512 (2 の 9 乗)

2. 特記事項

全パッケージソフトの利用者様において、バージョンアップが必要となる。